

総 会 阿部代表理事が留任 首都圏MP輸出促進協

開催。令和3年度事業報告や4年度事業計画(案)などを審議し、上程全議案が承認された。新規会員として、(株)二

首都圏
ミートパ
ツカー輸
出推進協
議会(代
表理事||
阿部昌史
・(株)ミ
ト・コン
パニオン
社長)は
8月24
日、第10
回定期総
会をミ
ト・コン
パニオン
会議室で

イチク(山田彰男社長)が入会。任期満了に伴う役員選任では阿部代表理事以下、原田知昌、齋藤義一両副代表理事、音田俊彦、森島了、宮健一、小堀正展、河上貴一、本田一郎、宮下義史の7理事、植井敏夫会計監査役が再任されたほか、新たな理事に小原和也、山田彰男両氏が選任された。4年度も輸出増加や新規・有望市場への参入を推し進めるべく、食肉処理施設の整備や設備導入の充実を図る。また、オールジャパンでの輸出拡大を目的とした販売促進活動として、専門家・海外バイヤーらを派遣・招へいする。さらに海外における展示会、商談会への専門家らの派遣などを行う。

阿部代表理事はあいさ

つで、「依然として続くコロナ禍、ロシアによるウクライナ侵攻、円安の進行が外食、業務用向けの食品を扱うわれわれに多大な影響を与え続けている。協議会の会員と方

を合わせ、海外への輸出の取り組みを強固にしていきたい」

「昨年度の和牛輸出は537万頭、787.9億円もの実績となり、今年度の6月まで昨年度とほぼ同水準で輸出が進んでいる。中国への輸出解禁が早期に望まれるが、両国間の協議でクリアすべきハードルが高く、中国市場への輸出はまだ先になるもようだ」とした。